

本市では、市内の公立小中学校において小中一貫教育を推進しています。毎月15日号で7つの中学校ブロックでの取り組みを紹介します。

問 学校教育課 ☎88・2760



水無瀬中学校ブロックでは、本市の先行する取り組みとして、地域とともにある学校づくり、「コミュニティ・スクール」が始まっており、ブロック共通の「めざす子ども像」を掲げ、「9年間を見通した教育」を地域と連携し、推進しています。

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとは、新しい教育環境づくりに向けて、地域におけるゆるやかなネットワークを整え、学校と地域・家庭が目標を共有し、活動する場です。昨年設置された長根小学校に続き、今年度、水無瀬中学校と陶原小学校に設置されました。

学習会(コミュニティ・スクールの取り組み)

水無瀬中学校で開催された学習会では、大学生ボランティアから、個別に丁寧な説明を受けられるため、生徒から「質問しやすい。」「よく理解できた。」との感想がありました。

長根小学校で開催された学習会では、水無瀬中学校の生徒や大学生ボランティアが熱心に教える姿が見られました。アンケートでは、教わった児童はもちろん、教えた生徒やボランティアからも満足の声がありました。



水無瀬中学校での学習会



水無瀬中の生徒が長根小の児童に教えています。

保護者や地域の皆さんとの連携・協働

水無瀬中学校ブロックでは、保護者や地域の皆さんと学校とが連携・協働し、さまざまな活動が進められています。各小学校では読み聞かせを始め、給食配膳や校内消毒作業などが行われています。中学校では、「地域の方による面接指導」を予定しており、3年生がいつもとは異なる緊張感を味わう貴重な機会となります。

こうした取り組みを通して児童生徒が地域の方々と触れ合うことで、学びや体験が充実し、人として大きく成長します。今後も地域と学校が一体となり、ともに学び、成長し続ける環境づくりを推進していきます。



水無瀬中での面接指導



陶原小での読み聞かせ



長根小での校内消毒

中学校の体育の先生が小学校へ

水無瀬中学校の体育の先生が、陶原・長根小学校に赴き、体育の授業を補助したり、アドバイスを行ったりします。また、水無瀬中学校ブロック内の課題についても話し合います。

